

平成30年度 指導計画・評価計画表

【1年生理科】指導者名：大槻紗智・栗田智一

観点：1自然事象への関心・意欲・態度 2科学的な思考 3観察・実験の技能・表現 4自然事象についての知識・理解

指導単元	観点	単元の評価規準(学習評価表)	具体的評価規準(おおむねB)	評価方法・場面	弱点克服
共通	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業に積極的に参加し、意欲が旺盛である。</li> <li>ノートや実験レポート、観察レポートなどにまじめに取り組み、期日までに提出することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>観察や実験を意欲的に行い、レポートを提出できる。</li> <li>ノートや学習プリントを提出できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業への取り組み</li> <li>提出物</li> <li>実験観察レポート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>未提出物の連絡</li> </ul>
植物の生活と種類 4月～6月	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>花のつくりの観察から、共通する花の基本的なつくりに気づくことができる。</li> <li>植物のからだのつくりと光合成、呼吸、蒸散などはたらきを関係づけて考察することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>共通する花のつくりを説明できる。</li> <li>植物のからだのつくりと光合成、呼吸、蒸散などはたらきを関係づけて説明できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実験観察への取り組み</li> <li>定期考査</li> <li>単元テスト</li> <li>提出物</li> <li>実験観察レポート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>質問教室</li> <li>未提出物の連絡</li> <li>ノート指導</li> </ul>
	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>植物や微生物の特徴をとらえ、正確に表現できる。</li> <li>顕微鏡を使って正しく観察ができる。</li> <li>スケッチ時の注意点を理解し、実践できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>植物や微生物の特徴を説明できる。</li> <li>顕微鏡を正しく操作し、植物や微生物の特徴をスケッチすることができる。</li> </ul>		
	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>植物の各部分の名前やはたらきについて理解し、知識を身につけている。</li> <li>植物の特徴を捉え、分類することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>植物の各部分の名前やはたらきについて説明できる。</li> <li>植物の違い捉え、分類することができる。</li> </ul>		
物質のすがた 7月～10月	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>いろいろな物質の性質を比べ、物質を見分けることができ、物質の状態変化による体積・質量の違いを見いだすことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>いろいろな物質の性質を比べ、物質を見分けることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実験観察への取り組み</li> <li>定期考査</li> <li>単元テスト</li> <li>提出物</li> <li>実験観察レポート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>質問教室</li> <li>未提出物の連絡</li> <li>ノート指導</li> </ul>
	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>気体や物質を取り出す実験・観察ができる。</li> <li>状態変化を観察し、体積や質量、温度変化をグラフに表すことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>気体や物質を取り出す実験・観察ができる。</li> <li>状態変化を観察し、体積や質量、温度変化の関係をグラフに表すことができる。</li> </ul>		
	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>物質の状態変化や密度・溶解度、飽和水溶液、結晶、再結晶などについて理解している。</li> <li>気体の性質を理解し、知識を身につけている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>物質の状態変化や密度、溶解度、飽和水溶液、結晶、再結晶などを説明することができる。</li> <li>気体の性質や捕集法を説明することができる。</li> </ul>		

身近な物理現象 11月～1月	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>光の反射・屈折や凸レンズのはたらきを調べる方法を考えることができる。</li> <li>力や圧力について理解できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>鏡やプリズムによる光の反射・屈折や凸レンズのはたらきを調べることができる。</li> <li>力や圧力を計算で求めることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実験観察への取り組み</li> <li>定期考査</li> <li>単元テスト</li> <li>提出物</li> <li>実験観察レポート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>質問教室</li> <li>未提出物の連絡</li> <li>ノート指導</li> </ul>
	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>観察、実験についての基本操作ができ、正確に記録をとることができる。</li> <li>音の特徴について理解できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>観察、実験についての基本操作ができ、正確に記録・作図をすることができる。</li> <li>音の特徴を波長で表すことができる。</li> </ul>		
	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>観察・実験などを通して、光や音の規則性を理解し、知識を身につけている。</li> <li>力の大きさ、向き、作用点を理解し、知識を身につけている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>作図により光や音の規則性を説明することができる。</li> <li>力には大きさ、向き、作用点の要素について説明することができる。</li> </ul>		
大地の変化 1月～3月	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>地震の起こる仕組みが理解できる。</li> <li>地震についての用語を理解することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>プレート・震源、震央・初期微動（P波）、主要動（S波）などの用語を使い、地震のメカニズムについて説明できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実験観察への取り組み</li> <li>定期考査</li> <li>単元テスト</li> <li>提出物</li> <li>実験観察レポート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>質問教室</li> <li>未提出物の連絡</li> <li>ノート指導</li> </ul>
	4				
	2				